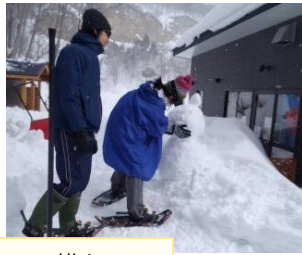


森の温泉～駒の湯通信(2017年)

建物が増える分冬の雪下ろしが大変ですが、丈夫な建物で傾斜が緩く安心して上で作業でき、作業自体を楽しめるようになりました。



栗ちゃん横ちゃん
コンビが初めて
来た冬でした。

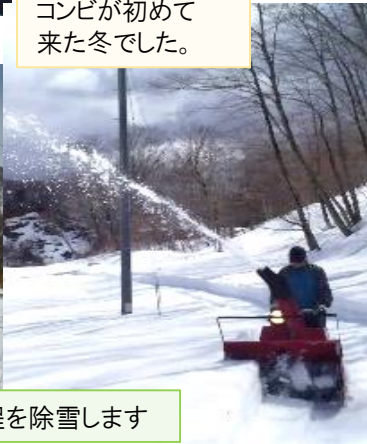


冬の間は何度かガス対策のために保健所さんの声掛けで、協力機関と実験をしていただき、ガス対策として、換気扇を付け、危険防止にカバーをつけました。

2017年春、
除雪から始まりました。



200m程を除雪します



ファーム千葉さんに
重機で植樹地を
耕してもらいました。
植樹は順調に進ん
できています。

東京の大学生栗ちゃんが
昔話の聴き取り、資料集
め、まとめをしてくれてます。
また、パンフレットなどの作
成も手伝ってくれてます。



雨よけや案内板や看板を出しました。



お客さんにDVDを
作ってもらいました



昔使っていた缶詰の機械は預
けていたので埋まらずに済み、
きれいに管理されていたので、
木の屋さんにも託しました、いつ
か、皆で思い出の缶詰をつくれ
たら、と思います。

手芸品や名入りタオルの収益や募金などや
ボランティアさんに支えられて運営しています。



応援団も結成されています。
400年の温泉と森の再生を
一緒にしませんか

皆に揃いの木札を
作ってもらってます



揃いのTシャツができて
皆で着て活動しています。
ガーデニングも少しずつ
広がってきています。



木の屋石巻水産美里工場に出
張そば屋をさせていただきました。

駒の湯応援団ができ、様々な活動を
みんなと一緒にすることが楽しくなっ
てきています。地域の人や様々な人の
助けがあって、暮らしています。
山で暮らしながら、温泉を守ってい
きたいと思っています。



地区の人やくりこま高原自然学校と一緒に
木切り、薪割りなども行ってます。